

idea

CONNECT × CONNECT

Twitter★http://twitter.com/#!/center_i

HP★<http://www.center-i.org>

いちのせき市民活動センターニュースレター アイデア

NEWS LETTER IDEA

March

2013

いちのせき市民活動センター情報誌「idea」は、
NPO・行政・企業の情報発信により、アイデアと
出合いの機会を創ります。

いちのせき市民活動センター
〒021-0881 岩手県一関市大町 4-29 なのはなプラザ4F

TEL 0191-26-6400 FAX 0191-26-6415

Email center-i@tempo.ocn.ne.jp

Vol.12

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町 149

TEL 0191-48-3735 FAX 0191-48-3736



日形公民館地域づくり事業

八雲・上通地区懇談会

—平成25年2月27日(水) 19:00~20:40—

日形公民館(花泉町)主催の、八雲・上通地区「地域づくり懇談会」にファシリテーターとして参加させていただきました。平成24年3月から日形各地域をまわり始め、住民の声を聞かせてもらっています。地域で解決したい問題を出し合い、それを住民自らが主体となり解決へ導くためにどうしたらよいか、話し合います。



話し合いの様子

話し合い支援

話し合いが始まり、第一声に上がったのは少子高齢化問題。子どもが減少するに伴い発生する、小学校の統廃合問題や、参加者の胸の内にある校舎への思い入れを話す等、昔を振り返り懐かしむ場面も。中でも日形小学校は、来年度の入学生が1名という深刻な状況に陥っており、地域の未来を見据えながら真剣に協議する場面も伺えました。

このほか、道路の除雪方法に関して、圧雪ではなく横に掻き分ける方法をとって欲しいという意見もあり、できるだけ朝の早い時間に除雪し、

出勤時間には雪が無い状態であるのが望ましいという意見が多数出ました。圧雪式では、気温が下がるとツルツルに凍るため、特に通学路など、子どもが歩く道は滑って危険だという意見も。圧雪という方法をとっていることを知らなかった参加者の方もおり、情報共有にもなったようでした。この他、多くの課題があげられました。中でも八雲・上通ならではの意見も多く出て、聞いているこちらも学ばせてもらいました。

課題検証と意見交換

課題の他には、「〇〇だったらしいのにね」という希望や、子どもが少ない地域だからこそ行える合同行事等、地域の良さを話し合う場面もあり、角度を変えれば課題でも良い見方をすることもでき、新たな発見にも繋げることができました。

行わせていただきました。一関市が推進する「協働のまちづくり」に伴い、今後は行政に頼らず住民が主体となって地域課題について話し合い、自らの力で解決へ導いていく形が望まれます。地域で抱える課題と向き合うには、一人だけでなく多くの人の協力が不可欠ですが、そのためには、地域活動等を通じて住民同士の連帯感や繋がりを増やし、また、このような場で情報共有すること、課題解決への糸口にできればと感じています。

協働のまちづくりに向けて

今回の懇談会は、限られた時間の中でしたが、とても有益な時間を共有できました。今後も、地域の方々と一緒に地域の課題解決に向けた話し合いを続け、少しでも多くの支援ができればと思います。

- 2 | 日形公民館地域づくり事業
八雲・上通地区懇談会
- 4 | 地域コミュニティの活動紹介
室根 大里自治会
- 5 | 企業の地域づくり
(有)オйкаワハウジング
- 6 | 団体紹介
大東町レクリエーション協会
- 7 | 歩が行く-スタッフの体験レポート-
第6回 音楽交流会
- 8 | 4月のイベント・ボランティア情報

一関市内の NPO 法人
市内 31 法人が活動中です。

- 1 藤沢町ボランティアセンター
 - 2 北上川流域河川生態系保全協会
 - 3 ケアセンターいこい
 - 4 須川の自然を考える会
 - 5 レスパイトハウス・ハンズ
 - 6 一関文化会議所
 - 7 一関ケアセンター
 - 8 ワークハウス雲
 - 9 里山自然学校 はずみの里
 - 10 全国地域学習振興会
 - 11 北上川サポート協会
 - 12 グリーンハート
 - 13 いわい地域支援センター
 - 14 アートで明るく生きるかわさき
 - 15 サン・スマイル
 - 16 ねこの手クラブ
 - 17 いわてコミュニティファンド
 - 18 千厩まちかどケアセンター
 - 19 いわて発達障害サポートセンターええ町づくり隊
 - 20 いちのせき子育てネット
 - 21 響生
 - 22 わかば会
 - 23 防災サポートいちのせき
 - 24 とーばんふうどくらぶ
 - 25 生涯支援センター岩手 日向ぼっこ
 - 26 あゆみ
 - 27 子育て支援いっすね
 - 28 ファンスポルト一関
 - 29 北上川流域連携交流会
 - 30 グローバルヒューマン
- (認証順で掲載しています)

3月の表紙



「割山の三重塔」

この写真は、花泉の老松から日形公民館方面に向かう途中にある通称割山（きりしま街道）沿いで撮影しました。塔付近には、協力者として9名の地域の方の名前が書かれた看板もあります。

いちのせき市民活動センターニュースレターideaは、市民活動がアイデアを持ってNPOと行政や企業、市民との出会いの機会を創りだすことを目的とした情報誌です。センター情報をはじめ管内の市民活動団体情報や行政情報をお届けします。

室根 大里自治会

—親睦を深めながら楽しく地域づくり—

自治会長

奥野 幸司様



地域

コミュニティの

活動紹介

眺めが最高の「新館山（しんだてやま）」がある自然豊かな大里地区では、77世帯・250人が暮らしています。今年で、自治会長2年目になる奥野幸司さんにお話を伺いました。

登山道整備事業

室根大里自治会組織は、青年、総務、生活環境、文化、体育、産業、女性、福祉部と8部会で構成され、各部会同士が協力しながら、様々な活動を行っています。

その中の一つに、「新館山」の登山道整備事業があります。新館山とは、折壁駅から東に2kmほど離れた場所にある標高364mの山で、地域住民からは「神を祀り見守ってくれている山」として、愛宕様と呼ばれている親しまれてきました。また、山中にある、500年以上の歴史をもつ「狼窪城跡（ろうのくぼじょうあと）」を見ようと地域住民が登山に訪れますが、その道は斜面が多く危険な道。そこで、「もっと楽に登山できるように」と昨年から青年部と自治会が協力し、刈払いや枝拾いをして道を整備。道が開け歩きやすくなりました。

この事業は年に2回行われ、1回目は青年部と自治会合わせて、計20名が参加。2回目は、「登山者が道に迷わないように」と頂上付近に道しるべの標柱を立てました。

登山整備終了後は、整備活動に参加していない人にも声をかけ、大里地区会館で懇親会を開くなど、住民同士の親睦も深めています。

この事業は、全戸にチラシを配り参加を呼び掛けますが、「賛同してもらえらる方々が無理なく参加してもらえるようにね」という奥野さんの言葉からは、地域の方を想う優しさが伝わってきました。

大里まつり

21年前から連続で行っている「大里まつり」は、毎年10月下旬に開催。「他所では別々にやるけど、大里地区では午前運動会・午後敬老会を行い、全ての方が参加できるようにしています」と奥野さん。

大里祭りには、0歳〜90歳まで幅広い年齢層の方々から参加があり、昨年度の参加人数は100人を超えました。「いいなと思っているところ

は、余興の一つにある、子どもたちの田植え踊りです」と、祭りの様子を思い出しながら、写真を取り出し見せてくれました。「子供たちが踊り終えた後に、自己紹介をするのが決まり事です。自分の名前と両親の名前を発表し、『あそこの孫なんだな』と、皆に顔と名前を覚えてもらえます。そうすることにより地域全体で絆が生まれる。子供たちから元気なエネルギーをもらいながら、敬老者から、子どもまで楽しい一日を過ごすことができます」と、奥野さんは楽しそうにお話ししてくれました。

地域交流が一番

奥野さんは、今後の大里地区について、「私はまだ新米の自治会長なので、地域住民の皆が楽しんで、できるだけ皆さんの地域住民の方たちが行事に参加できる体制を取って行きたいと思います」と、語りました。今後も、皆で親睦を深めながら地域づくりをしていけるように、自治会運営を行い、情報を発信していきます。

～分野を生かした地域づくり～

有限会社
オйкаワハウジング

代表取締役
及川 京一 さん



企業の 地域づくり

大東町興田で生まれ育ち、家族のよ
うな地域の方々に囲まれながら、戦後
の苦しい中でも豊かに少年時代を過
ごした及川さんは、中学卒業後、集団
就職列車に乗り東京へ。昼間は大工見
習いとして修業し、夜は定時制の建築
専門の学校へ3年通ったという努力
家。その後、東京の企業で、住宅・店
舗専門の建築設計士として高度成長
時代を駆け抜けてきました。「当時、
上野駅で流れていたBGM『あゝ上野
駅』を今でも思い出します。」そう語
る社長の及川さんは、昭和63年に帰郷
し、平成9年に生まれ育った地元に、
有限会社 オйкаワハウジングを起業。
新築・リフォームなどの設計もすべ
て手掛ける及川さんは、「何もない空
間に自分の描いたものが表現できる
喜びがあり、冥利に尽きる。」と、仕
事に誇りを持っています。

アイデア満点 つながる人の輪

県南地域で広く施工を行っている
同社は、土台にヒバ材、柱は桧・杉材
を使用。仕上げ材にも無垢材をふんだ
んに使用し、安心して健康快適な住宅を
造っています。従業員は地元出身者が
多く、熟練された職人による自然素材

豊かな手造り住宅は、完成後も定期点
検を行うなど、アフターフォローも万
全に、出会った人と人との繋がりを大
切にしています。家づくりでは、お客
様の希望を十分配慮した上で、満足し
ていただけるようなアイデアを提案
し、少しのスペースも無駄にせず有効
活用した収納棚等の設計をすること
も及川さんのこだわり。また、空気を
汚さず、一般住宅と比べてCO2を削
減できるスーパーウォール工法を取
り入れた施工では、地球環境にやさ
しく、耐震性にも優れ、高機能・高気
密で建築トップレベルの性能で建物
を完成させます。

匠の技で地域に貢献

人にやさしいまちづくりと商店街
振興の一環で、旧大東町が平成16年に
開催した「ストリートファニーニチャ
ー・コンテスト」では、同社が製作し
た「ワツェチエア」が最優秀賞を受賞
し、その後大原公民館へ寄贈。丸みの
あるテーブル・ベンチ（チェア）は、

拝見した写真からでも、木のぬくもり
が感じられました。また、同社付近の
4地域へはバス停やごみステーション
を従業員と共に手作りし、匠の技を
生かした明るいバス停、清潔感のある
ごみステーションを完成させたので
す。

さらに、4・5年前から、東磐大工
組合の組合長を兼務していた及川さ
んは、東日本大震災後、震災ボランテ
ィアとして「何か自分たちにできるこ
とはないか？」と声をかけ、千厩まち
づくり団体連合会など3団体と協力
しあい、一関市千厩町に避難する宮城
県気仙沼市の被災者を支援しようと、
仮設住宅玄関付近に踏み台や物置棚
を50戸に設置しました。

「この日は大雪で、とても寒い日だっ
たことを思い出します。」と語りつつ、
「仮設住宅を下調べした際に物置棚
の少なさや、高齢者への配慮として玄
関の踏み台がないことが建築のプロ
として気にかかっていました。」と振
り返る姿から、仮設住宅でも、匠の目
は細かいところまで気配りがなされ、
企業が持つ得意分野を有効に、地域に
協力する姿勢が感じられました。

大東町レクリエーション協会

団体 紹介

～基本情報～

◆連絡先住所（松川さん自宅）

〒029-0202

岩手県一関市大東町摺沢荒屋敷 31-7

◆会長：松川 栄一 様



松川 栄一 さん

皆でレクリエーションを楽しみ、 地域に「生きる喜び」と「元気」を。

レクで心と体を健康に

大東町レクリエーション協会では、ゲームやダンス、歌等に各種ワークシヨップ手法を取り入れながら、人間交流や「生きる喜び」を生み出すコーディネートを集団として活動しています。

松川会長は、レクリエーションインストラクターの資格を取得した際、意気投合した仲間と共に平成16年2月に団体を設立。現在は、約10名の会員と協力し、大東町を始め市内外各地で活動を展開しています。

主な活動内容の一つに、幼稚・保育園や小学生を対象にした子供向けのレクリエーション教室があります。田植え作業を通じ稲作や環境保全型農業への理解を深める「田んぼの学校」や「学びの土曜塾」等のレクを通じ、集団で活動する楽しさに気付いてほしいと開催。また、自治会内の組織「サ

ロン」や老人ホームでは、50〜70歳代の方向けに介護予防教室を実施。3月9日は大東町大原地区公民館で、体力測定や筋力トレーニング、健康体操を行いました。「一人よりも皆でやると継続できることがあります。皆が一緒になり、和気藹々と楽しみながら続けたい。」と松川さんは語ります。

被災地に笑顔と元気を

また、東日本大震災の被災地支援として、平成23年10月から毎月第3火曜日に陸前高田市を訪問し、被災者を中心に介護予防教室を開催。訪問先は年度毎に変わり、去年は竹駒小学校付近の細根沢地区を担当しました。

「心が楽しいと、自然と体も動き出すんです」と松川さん。世間話や相手を褒める等の何気ない会話から始まり、少しずつ心を許してもらえるようになると、

「身体が痛いから…」という言い訳を止め、一緒に活動してくれるようになるそうです。「時間が経つにつれ、被災者の心が前向きに変化してきています。今後も被災者の心と体のケアを目的に活動を続けていきたいです。」と明るい笑顔で話してくれました。

「相手を思っで行う活動が、巡り巡って自分に返ってくるがあります。知らない場所で役立つと思いがけず感謝されたりとか。相手の本心から生み出される表情や仕草、心遣いを感じると、改めて『良いなあ』と気付かされます。それが活動を続ける励みにもなります。」と松川さん。今後は今まで依頼の少なかった自治会や町内会にも積極的に声をかけ、レクを増やすことで住民同士の繋がりを増やしてもらえれば、と今後の活動に対する抱負を語ってくれました。

歩が行く

センタースタッフの千葉歩の体験レポートです。

春の訪れが楽しみとともに花粉の季節に怯えるスタッフ千葉です。皆さんいかがお過ごしでしょうか？

私は、今回3月2日(土)に開催された「第6回 音楽交流会」へ潜入して来ました。この交流会は一関愛育会を中心に各施設利用の親の会や施設団体に実行委員会を立ちあげ、協力し開催しました。開催されたこの日、天候はだいぶ風が強く寒い中でしたが、会場では元気いっぱい演奏演技を披露し、会場通路では「ハートフルショップ」が展開され、手作りのお菓子やグッズが販売されていました。



フィナーレでは、参加者と会場のみんで365歩のマーチをリズム体操を交え歌いました♪



愛育会では、手話を用いて歌の披露をしました。「翼をください」の歌のように白い翼がお揃いです。



ハンズ生活介護事業所 わあははクラブ
ハンドベル演奏お揃いのコサージュを胸に♪



ふじの実学園は 息ピッタリのよさこいを披露

今回参加した団体は10団体の内、1団体がインフルエンザのため参加出来ませんでした。どのチームも練習の成果を十分に発揮し楽しく演奏演技ができていたようです。何よりも、みんなの笑顔が素敵で、一生懸命な姿に非常に心を奪われました。音楽は、自己表現できる手段の一つでもあります。また音楽とはチームが一丸となり作り出せるハーモニーがあります。歌や、ダンス、ハンドベルと手法も色々ですが、観客も自然と体を動かし楽しめる事が出来ました。

以前は、岩手県全体の催しものとして開催されていましたが、残念ながら閉幕となり、せめて一関市内で継続したいと親の会で運営し、一関市の合併を機に新たに市内全域に声をかけ開催したことがきっかけとなり6回目を迎えました。年々、一般の来場者も増え発表する側にも気合が入ります。今後も笑顔あふれる、「音楽交流会」は施設利用者も保護者もそして市民も楽しめるイベントへと発展していければと、愛育会の菅原さんは語りました。



明るい笑顔とハーモニー



親の会とこれからも・・・



イベント・ボランティア情報



いちのせき市民活動センターでは、一関市内で活動する市民活動団体や企業で行うイベントの情報やボランティア募集の情報をお待ちしております。

TEL0191-26-6400 FAX0191-26-6415 ☒center-i@tempo.ocn.ne.jp



花泉互市

今年も、春の花泉互市が開催されます。期間中、花泉駅前の通りは歩行者天国となり、通りの両脇には季節の花や植木、かぐや刃物などの工芸品、農産物、おもちゃや近隣地域の特産物など多くの出店が並び賑わいます。みなさまのご来場お待ちしております。

日時：平成 25 年 4 月 1 日（月）～
4 月 3 日（水）の 3 日間
場所：JR 花泉駅通り
問合せ：花泉中央振興商店街協同組合
電話：0191-82-2437



宮澤雅隆 記念写真展

「あいぼーと」では北上川や磐井川に関する写真展を開催しています。第 1 弾は～北上川とダムそして豊饒なる大地～と題し宮澤雅隆さんより写真を提供いただき、展示しています。

日時：平成 25 年 4 月 10 日まで
時間：午前 9 時から午後 4 時まで
場所：北上川学習交流館あいぼーと展示室
料金：無料
問合せ：北上川学習交流館あいぼーと
電話：0191-26-0077



せんまや里山塾

せんまや里山塾では、各地区公民館の特色を活かし「健康づくりコース」「デジカメ写真コース」など 7 コースの講座を開設します。公民館区域を越え広く受講生を募集します。お気軽にご応募ください。

受付日時：平成 25 年 4 月 8 日（月）～
平成 25 年 4 月 23 日まで
場所：千厩町内各公民館
受講料：各公民館へお問い合わせください
問合せ：千厩公民館 0191-52-2309
小梨公民館 0191-52-2496
奥玉公民館 0191-56-2950
磐清水公民館 0191-53-2850



陣の里スペシャルデュオライブ

ジャズギタリストの宮崎信義とジブシーバイオリンの竹内真知とのデュオライブが開催されます。透明感あふれるサウンドを楽しみませんか？

日時：平成 25 年 4 月 12 日（金）
時間：午後 7 時から
料金：前売り 2500 円/当日 3000 円
会場：陶工房 陣の里
問合せ：一関市滝沢字寺田下 85-1
電話：0191-48-3376
090-2304-4149
担当：菅原



せんまや夜市

千厩夜市実行委員会では、今年も 4 月から 10 月までの、毎月第 2 土曜日に千厩の中心商店街を歩行者天国にし、せんまや夜市を開催いたします。

今年も多彩なイベントを開催いたしますので、みなさまのご来場お待ちしております。

日時：平成 25 年 4 月 13 日（土）
（毎月第 2 土曜日開催します）
時間：午後 7 時から歩行者天国
場所：千厩町新町～本町商店街
電話：0191-53-2735
事務局：一関市商工会議所 千厩支所



パカポコクラブ

パカポコクラブでは、障がいをもった子どもたちが、馬とふれあい乗馬の楽しさを広く知ってもらうため毎月第 4 日曜日に月例乗馬会を開催しています。また、乗馬のサポートをしてくれるボランティアも募集しております。

日時：平成 25 年 4 月 21 日（日）
（毎月第 4 日曜日）
時間：午前 10 時から
場所：佐々木牧場
問合せ：一関市花泉町有壁沢 13-1
電話：0191-82-5584



第 19 回 北上川クリーン大作戦

北上川サポート協会では、春のゴミ拾いを開催します。なかなか減らない不法投棄の現状を改善するため、今年も船から普段拾えないゴミを拾います。どなたでも参加できます。みんなできれいな北上川にしませんか？下記へ事前申し込みをお願いします。

日時：平成 25 年 4 月 28 日（日）
時間：午前 9 時～12 時
（8 時半に川崎防災センター集合）
清掃場所：北上川
申込み：NPO 法人北上川サポート協会
電話：0191-36-5666
（月曜日は休館日です。）



第 16 回春のむろね石まつり

4 月 27 日から 4 月 29 日まで、石の展示即売会が開催されます。期間中は 30 km 圏内運搬費が無料になるほか、さまざまな特典が満載。さらに期間中は、ご来場特典として日替わりで石窯ピザの試食会や手打ちそば試食会などが無料で味わえます。（先着 50 名）

日時：平成 25 年 4 月 27 日（土）～
4 月 29 日（月・祝）
時間：午前 9 時から午後 5 時まで
（試食会は 11 時半頃）
場所：室根石展示場（むろねっこ）
問合せ：室根総合開発株式会社
電話：0191-64-3888



絵手紙同好会 会員募集

絵手紙同好会では、一緒にお茶っこを飲みながら楽しく絵手紙を作成するメンバーを募集中です。お子様の使用しなくなった絵の具でも大丈夫です。毎月 1 回下記会場にて活動していますので、ぜひ見に来てください。

日時：平日 9 時～12 時
場所：いちのせき市民活動センター
せんまやサテライト
電話：0191-52-2722
料金：年間 1000 円
申込：必要
持物：水彩絵の具
担当：氏家 ヤシコ